



医療法人梓誠会 梓川診療所 あずさ病児保育室ハイジ



ハイジだより



開室期間：月曜日～金曜日 8：00～18：00

※休室日：土日・祝日・盆・年末年始

問合先：0263-88-5681 (☎受付時間 7：45～18：00)

いつもご利用いただき、ありがとうございます。松本市の委託を受けて平成23年4月に開設し、開所から延べ8,203人のお子さまがご利用されています(2025年3月時点)。病児保育室ハイジはいつでもよりどころになれるよう、安心して子育てできる環境を提供していきます。



建替え工事に伴う営業場所変更のお知らせ

建替え工事期間 2025年5月中旬～2026年2月頃(予定)

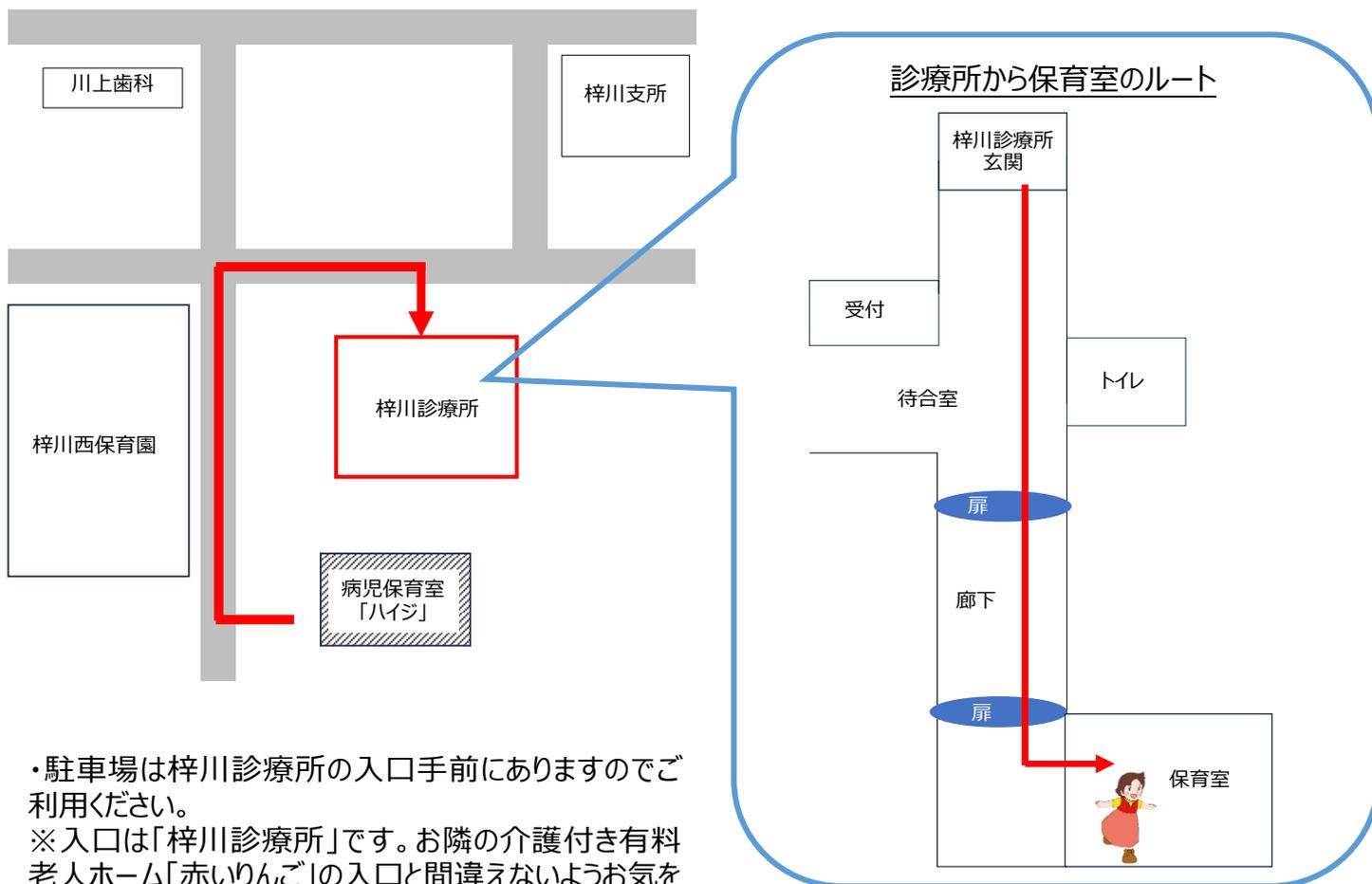
建物の老朽化に伴い、より安心安全な病児保育室を目指し、上記期間中建替え工事を致します。

期間中、営業場所が移動となりますのでよくご確認ください。それに伴い、隔離室がご利用できなくなりますのでしばらくの間、隔離保育を必要としない診断を受けているお子さまを優先にお預かりします。

大変ご迷惑おかけしますが、ご理解、ご了承の程よろしくお願い致します。

(工事の進捗状況によっては工事期間の変更もあります。随時 SNS 等にてご連絡いたしますのでご確認ください。)

保育室が梓川診療所内に一時的に移設されます！



・駐車場は梓川診療所の入口手前にありますのでご利用ください。

※入口は「梓川診療所」です。お隣の介護付き有料老人ホーム「赤いりんご」の入口と間違えないようお気をつけください。

※裏面はよくお問い合わせいただく内容です。ご確認ください。



くすりについて



お薬は保育室で服用する分のみのお預かりとなります。
名前・服用時間を記入し、職員に直接お渡しください。
 水溶性等で服用される場合は**スプーンを持参**してください。
 お薬が苦手なお子様は「お薬ゼリー」等必要な物もお持ちください。

記名について

他のお子さまと荷物が混ざらないように細心の注意を払っておりますが、毎日違う子ども達が利用します。細かい物にも全て名前の記入をお願いします。



診療情報提供書(診断書)について

発行日から7日以内のものが有効です。
 同じ病状であれば連続5日利用できます。(休日は除く)
 ※利用中に症状が変わった場合は再受診し、診断書を再提出していただきます。
 ※回復して保育園に行かれた場合は、利用初日に提出していただいた診断書は使えません。ご注意ください。

お弁当について

お弁当は冷蔵保管をして、昼食時には電子レンジで温めて提供しています。
レンジ対応容器(アルミ不可)でお持ちください。
 (フルーツやサラダなどは別容器に入れていただくと助かります。)
 小さいお子様がのどに詰まりやすい食品(巨峰・トマト等)は小さく切るよう配慮をお願い致します。



おやつについて

補食としても栄養のある果物やドリンクゼリー・ヨーグルト等その時の体調にあったもの
 お子様普段好きなものをお持ちください。
 下痢・嘔吐時は柑橘類は避けた方がよいでしょう。

※基本的に冷蔵保管していますが、食べ残しについては冷蔵保管しておりません。
 (プリン・ヨーグルト等の残食は持ち帰りせず処分させていただきます。ご承知おきください。)

※飴や硬い豆、ナッツ類は誤飲の可能性がありますので遠慮ください。

隔離保育について

右記の表は全国病児保育協議会に基づいて作成されています。
 ハイジではこの表をベースに医師・看護師と相談し状態をみて判断していきます。
 ただし受診されたお医者様によっては右記の病名以外でも診断書に『**隔離が望ましい**』と診断が出る可能性がございます。その場合、受診された医師の診断書に沿っての受け入れとなります。

★新型コロナウイルス感染症に関する利用指針は、随時 Facebook にてお知らせいたしますので、ご確認ください。

ハイジで隔離保育の必要がある病気

病名	備考
胃腸炎	嘔吐がなければ一般保育可
インフルエンザ (A型・B型 同室保育)	※診断の出た日と 38.5 度以上の場合利用不可
おたふく風邪	
水ぼうそう(水痘)	
溶連菌感染症	薬服用し始めて 24 時間隔離
R Sウイルス	2 歳児以下の乳児とは隔離
マイコプラズマ肺炎	
ヘルペス口内炎	
はやり目(流行性角結膜炎)	
百日咳	治療 5 日間は隔離
風しん	
帯状疱疹	

感染対策について

当病児保育室は「病児保育感染ガイドライン」に基づいた予防管理を行っています。例えば…

- ・温度管理：夏は冷房・扇風機、冬は暖房・床暖を使用
- ・湿度管理：加湿器・濡れタオルの使用
- ・ウイルス除去：空気清浄機・次亜塩素酸水対応加湿器・定期的な換気・換気扇常時稼働
- ・消毒：おもちゃや子どもが頻りに触れる部分には適切な濃度の次亜塩素酸水で適宜消毒
- ・手指衛生：タッチレス水栓・ノータッチ泡ハンドソープで手洗い後、ペーパータオルにて手を拭く・手指消毒など細心の配慮をしております。



また、嘔吐処理や排便処理などについても定期的に勉強会や講習会で指導を受けています。

※ただし、絶対に相互感染しないとは言いきれません。ご了承いただいた上でのご利用をお願いいたします。